

さあ、第102回薬剤師国家試験に向けて勉強を始めよう!



村上理 (教育開発室室長)



原田真理 (教育開発室内部講義資料総括)



関城裕介 (オンライン教室室長)

平成28年2月27日(土)、28日(日)に第101回薬剤師国家試験(以下、国試)が実施されました。この時期、学校法人医学アカデミー薬学ゼミナール(以下、薬ゼミ)の講師は、全国の薬ゼミの教室で行われるガイダンスや教室説明会などで、「国試の勉強方法」について質問を受けることが多くなります。

平成27年9月30日に改正され第101回国試より適用された新合格基準、第104回国試より適用される予定の禁忌肢問題など国試でも時代のニーズに合わせた舵取りが行われています。

図1 薬学での学習カリキュラム

【リメディアル・低学年】
高校で学習した物理・化学・生物をはじめとする基礎は、薬学で使う知識と繋げて学習することがPOINTです。楽しみながら基礎力を強化しましょう。薬ゼミの参考書では、「高一薬リンク表」を活用しています。

【国試対策】
①参考書を使用して**出題範囲全体の内容を理解**しましょう。
②**基本的な内容の既出問題**には早いうちに取り組みましょう。
③**模擬試験**などを利用して**実力・弱点を把握**しましょう。
※国試本番と同じ状況でのシミュレーションは、時間配分や空気感を知るためにも大切です。
④大学での国試対策にも目的を持って参加しましょう。
⑤**オンライン**などを利用して通学時間も有効に使しましょう。

薬学入学 低学年 4年生(CBT) 5年生(実務実習) 6年生(国試) 薬剤師

【CBT対策】
平成25年12月に改訂された**モデル・コアカリキュラム**は、平成27年度の入学生から適用されています。例えば、薬理学と病態生理・薬物治療は合同のSBOに改訂されていますので、それに準じた勉強を行いましょう。最新の参考書や問題集は改訂されたSBOに沿った内容になっていますので、確認して使用しましょう。

【薬剤師生涯学習】
薬剤師になった後も日々勉強です。国試のあり方を検討する部会においても、真に国民の期待に応え得る薬剤師として適切な医療を提供していくためには、卒後も生涯にわたって**自己研鑽**を続けていくことが重要であるとしています。

参考書&問題集の使い方



す。これらの情報が発信されるたびに不安を感じる学生さんも多いと思います。

そこで今号では、国試の勉強を含めた薬学生の勉強の仕方をご紹介します。

まずは薬学全体でのターニングポイントとなる試験をベースに全体像を確認しましょう(図1)

次に、国試の勉強方法について見ていきましょう。参考として薬ゼミ生のカリキュラム例を図2に示します。これらを参考に年間計画を立てて勉強を始めましょう。一度立てた計画を厳守しなければならないわけではありませんが、大学での卒業試験や模擬試験を利用して弱点を把握しながら計画は随時、見直していきましょう。

既出問題の国試での出題の割合は20%程度とされています。ただし、単なる正答の暗記にならないよう問題の趣

旨が変わらない範囲で一部変更が行われます。既出問題を理解し、応用できる知識を身につける必要があります。薬ゼミでは、既出問題と過去の模擬試験から抜粋した問題集を作成し、①基本的な内容で参考書を見ながら勉強してほしい問題と②応用力を必要とする内容の問題に分けて、①基本的な内容の問題は早期から、②応用力を必要とする内容の問題は一通り参考書が理解できてからの2段階で学習を進めています。薬ゼミの回数別問題集や領域別問題集には自己採点システムから

図2 薬ゼミ生の年間カリキュラム例

青本講座	演習講座	直前講座
参考書(青本)を使用して、国試合格に必要な 基本的な内容の理解・定着 を目指します。 【TESTでの確認は必須!】 ▶ 前日の講義範囲の確認テスト ▶ 講義では基本的な既出問題実施 ▶ 当日の講義範囲の振り返りテスト	既出問題 +薬ゼミの 過去模試 から抜粋した問題集(白本)を使用して、 応用力 を養います。 【TESTでの確認は必須!】 ▶ 前日の講義範囲の確認テスト ▶ 講義では応用的な既出問題実施	今までの講義で学習してきた内容と 国試の「ヤマ」 が入った予想問題を使用して、 総復習 を行います。 【国試に向けて総復習!】 ▶ 講義ではオリジナル予想問題実施

※上記以外に週間復習テスト、月間復習テストで、くり返し記憶の定着を行っています。

全国統一模擬試験の活用法
全国平均60%以上の問題が不正解であれば**苦手領域・苦手項目**として対策を立てましょう

全国統一模擬試験(216問) 個人カナル(薬理)

問題番号	難易度	あなたの解答	正解	正解率%	内容	区分
251	☆☆	1.4	2.4	60.9	服薬指導・生活指導	薬理
253	☆☆	1.5	1.5	78.8	服薬指導と患者情報	薬理
255	☆☆	4.5	4.5	51.6	服薬指導、生活指導	薬理
257	☆☆	2.5	2.5	57.0	服薬指導、リスク回避	薬理
259	☆☆	3.5	1.3	63.7	服薬指導・処方確認	薬理
261	☆☆	4	2	7.7	小児への用法・用量	薬理
263	☆	2	3	80.2	経鼻器の根拠	薬理

赤枠を重点的に見直し

地域に貢献する

調剤を核に健康をトータルサポート。

イオンだから、できることがある。



会社説明会・店舗見学会 実施中!
国家試験合格支援講習会
(マイナビ2017、めでいしーんねっと2017にて受付)

